

びわこ学園



後援会ニュース



for a bright tomorrow

No. 130 2024年1月1日発行

びわこ学園後援会事務局

〒520-2321 滋賀県野洲市北桜978-2

びわこ学園医療福祉センター野洲内

TEL(077)587-1144 FAX(077)587-4211

ホームページ：<https://www.biwakogakuen.or.jp>

発行責任者 島田 司巳

編集責任者 豊口 みか



撮影場所：高島市 白鬚神社 撮影者：いでこ@草津

新年の挨拶

後援会の皆様方にはよいお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年びわこ学園は創立60周年（還暦）を迎えました。還暦とは60年ごとに干支が一巡することから、赤ちゃんに戻る・第二の人生に生まれ変わる、即ち「歴」が「還る」ことから長寿を祝うようになったと云われています。

この数年間、コロナ禍で後援会活動も様々な制約を受けてきましたが、この新型コロナウイルスも昨年5月からインフルエンザ並みの5類感染症に格下げとなりました。

今年はめでたく次の還暦へと踏み出す学園を寿ぎ、あたたかく支援していきましょう。



後援会会長 島田 司巳

「私は支援員」



グループホーム えまい
臨時職員 加藤 常満

まだ「OB」ではありません

- ・60才を迎えたのは2010年3月、びわこ学園草津1病棟。その後「再雇用」に。
- ・2017年4月からグループホーム「えまい」へ。
(1994年から通所事業「さんさん教室」に7年間勤務したが、その頃の利用者さん4名が2016年4月開所の「えまい」に入居していた)
- ・まだ「OB」ではない週20時間勤務の生活支援員（臨職）です。

人生でいちばん良い時は？

2023年秋、自宅周辺を散歩していると、歩く姿のきれいな男性が声をかけてくる。90才には見えない。「私は73才です」と応えると、「70代ですか、いちばん良い時ですね」とのこと。

大きな病気はしていないが、70才前後から体に不安を感じることは多くなってきた。そんな私に「いちばん良い時」といえるような70代は、果たして来るのだろうか。

同世代の利用者さん

「コロナ禍」の下、びわこ学園草津・野洲の利用者さんと病棟内で触れ合うことは、難しい時期が続きました。ですが散歩などをしている利用者さんに出会えることもありました。

- ・車いすで散歩しているKさんと出会う。30年振りだろうか。Kさんの愛唱歌を覚えていました!!

口づさむと一緒にうたってくれたKさん。30年の空白がなかったようで、うれしかったです。

- ・Yさんに初めて出会ったのは彼女の青年期。靴を履いて車いすでの散歩。今も自分では立位になれないが、立たせてもらったら歩いているという。青年期の面影を残しながら穏やかな表情が素敵でした。

びわこ学園で同じ年月・季節を過ごしてきた利用者さんの元気な姿に出会うと、私もまだやれるのかもしれない、そんな気持ちになってきます。

亡くなった人たちに支えられて

びわこ学園での日々、その間には、亡くなった人たちがいます。出勤した朝に知ることになった突然の別れ、夏から秋へと満ち欠けする月に祈りながらの別れ…。

淋しさの中で、あらためて気づきます。

あなたの笑顔に励まされ続けてきた私でした。あの頃もそして今も私を支えているのはあなたです。私の中であなたは今も生きている。

こんな想いが年々深くなるのは、私が歳を重ねたからでしょうか。

「えまい」の利用者さん

「えまい」は、びわこ学園が設立した二カ所目のグループホームです。10名の内1名がショートステイ。(詳細は「ホームページ・えまいブログ」)

「びわこ学園年報」参照)

利用者さんがそれぞれ通う日中活動の場（通所事業）は、卒業後の進路として多くの方々と切り拓いてきた場です。その場に向かう朝、帰ってくる夕方は、あわただしい時間帯です。が、一人一人に輝く顔がある楽しい時間帯です。

それぞれの健康状態を保持していくために、食事・睡眠・清潔…何気ない細やかな配慮が積み重ねられています。

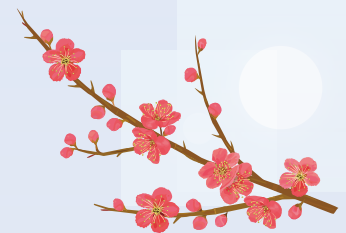
家庭では3・4人での暮らし。「えまい」では、勤務職員を入れると朝夕は13名前後の「大家族」。賑やかそうですが、個室では静かな時間が流れま

す。穏やかに、ときに賑やかに響き合いながら過ごしています。

今は良い時

利用者さんに寄り添い、痛み・重みをやわらげていくようなクッション・枕になって、もう少し傍にいられたらいいなと思う。

利用者さんと一緒にいられる今は、「いちばん」かどうかはまだわからないが、「良い時」なのだと思います。



(写真左から個室10→5) (個室10室の内、ベッド室5・畳室4、ショート室は利用者ごとに変更)



ことばの絵の具箱

びわこ学園の舞台裏：検査って何してるかご存じですか？

びわこ学園医療福祉センター野洲 臨床検査技師 森 真奈美

びわこ学園医療福祉センター野洲には血液検査や心電図など検査を専門に行う「検査課」という部署があります。ここでは臨床検査技師が1名で業務を行っているのですが、皆さんは臨床検査技師という職種はご存じでしょうか。医療系のドラマや漫画を見ていると出てくる人の多くが医師や看護師で臨床検査技師はほとんど出てこず、また同じ施設内にいる職員でも何をしているのか謎に思っている（もしくは存在自体を知らない）方も多いのではないのでしょうか。今回は少し臨床検査技師の仕事についてご紹介させていただきたいと思います。

臨床検査技師の仕事は大きく2つに分けられます。1つは血液検査や尿検査など、採取した検体を調べる仕事です。もう1つは生理検査といい、心電図やエコー検査など、機器を使って直接体を調べる仕事になります。大きな病院ではもっと細かく専門の分野に分かれて業務を行っていたりしますが、当園は1人しかいないのでどちらも行っています。

利用者さんと実際に接することが出来るのが生理検査になるのですが、「検査」というものをやはり受け入れがたい方が多くいらっしゃいます。確かに検査は受けられてうれしい！というものでもないですし、仮に私が検査を受ける側で、しかもそれが何をされるものか分からなければ怖い気持ちにもなるのは重々分かります。



当園は拒否が強かったり緊張している方々など検査が難しい人にもできるだけ時間をかけるなどして本人の意思で受けることができるように心がけています。大きな病院では検査にかかる時間をあまり取れないことが多いですが、タイミングをみたり検査のやり方を少し変えてみたりで受けられるようになる人もいらっしゃるため、できるだけ本人の力で受けられるようにしています。

たとえば通常は寝て行う検査でも横になることが難しい方も多く、そういった場合に座った状態や立った状態で行います。また最初は検査の測定まではできなくても、部屋に入る、ベッドに横になる、機器を付ける、とゆっくり1つずつ慣れていってもらうことで、最終的に検査を受けられるようになる方もいます。びわこ学園では大きな病院ほど詳しい検査ができるわけではありませんが、そういったところが大きな病院との違いであり、びわこ学園で検査を行う上での大事な点であると思っています。



また付き添いの支援員の方や看護師の方々にいつも助けていただいているおかげで、検査を円滑に実施することができています。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

ご支援ありがとうございます

～各施設で開催されたイベントへの助成報告～

びわこ学園後援会事務局

【医療福祉センター草津 秋祭り】

コロナウイルス感染症流行後、初の通常開催となった今回は、滞在時間の制限もなく、ご家族やボランティアの方々に多数ご参加いただきました。また、各所より模擬店の出店にご協力をいただきました。ゲームコーナーでは声をあげて楽しまれたり、ムースや綿菓子などを頼張りながら微笑んでおられたりと、久々のお祭りに心が弾んでいるようでした。

約3年間、制限が多くもどかしい日々でしたが、後援会をはじめとするみなさまのご理解・ご協力のおかげで一旦山を超え、賑やかな行事を開催することができました。日頃よりご支援いただきますことに、感謝いたします。

(びわこ学園後援会事務局 医療福祉センター草津 堀田)



【医療福祉センター野洲 学園祭】

10月22日、風もなく爽やかな青空のもと学園祭がありました。ご家族や、スポーツクラブなどのボランティアさんの参加もあり、とても賑やかなお祭りでした。また、新型コロナウイルス感染症流行後初めての模擬店の出店や、病棟毎の利用者さんの発表もあり、久しぶりにお祭りらしい行事となりました。うたの大好きな利用者さんたちはHAMORI-BEさんのコンサートを楽しみ、たくさんあるCDのなかからどれを買おうかと嬉しそうに迷っておられました。それも後援会のみなさまのお力添えあってのことだと思っております。本当にありがとうございます。

(びわこ学園後援会事務局 医療福祉センター野洲 吉岡)



【重症児者相談支援センターてくてく 備品購入】

令和4年4月に開設した「重症児者相談支援センターてくてく」です。長浜市にある重症心身障害者通所施設えがお内に事務所を構え、長浜市や米原市で生活されている障害者の皆さんの相談支援を行っています。このたび「びわこ学園後援会」の新施設備品購入補助を活用させていただき、書類保管のためのキャビネット、個人情報管理のためのシュレッダー、感染対策のための空気清浄機を購入させていただきました。長く大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

(重症児者相談支援センターてくてく 相談支援専門員：近藤、事務員：高橋)



【知的障害児者地域生活支援センター こまつりはうす】

今年度は新型コロナウイルスが5類感染症に移行され、以前の規模のおまつりはうすの開催も検討されましたが、今なお施設内外でコロナやインフルエンザへの感染がみられたため、規模縮小を継続し11月17日に「こまつりはうす」として実施しました。

3階と4階フロアごとに、ムジグルさんによるミニライブが行われました。利用者さんも鈴を鳴らしながら、いっしょに楽しんでおられました。



利用者さんと職員のみでの参加となりましたが、金魚すくいやお菓子釣り等のゲームを通し、協力しながら達成することで普段以上に交流が深まったように感じます。

来年度は、「おまつりはうす」にてたくさんの方々と交流できることを願っております。

このような、利用者さんの笑顔が見られたり、人とのつながりを深められる行事を催せることは、後援会をはじめとする皆様のご支援のおかげと感謝しております。

(びわこ学園後援会事務局 知的障害児者地域生活支援センター 河原崎)

【法人事務局事業企画部 備品購入】

ビデオカメラ(ケース)とUSBマイクPCマイクを頂きありがとうございました。

ビデオカメラにつきましては、医療的ケア児等コーディネーター養成研修等の動画撮影に使用しております。また、USBマイクPCマイクを使用することで、オンライン会議等の際、スムーズに音声聞きとれるようになりました。貴重なものを頂きありがとうございました。

(法人事務局事業企画部 滋賀県重症心身障害児者・医療的ケア児等支援センター 相談員 園田)



みなさま、いつもありがとうございます

後援会会費納入者ご芳名

★2023年8月1日～2023年10月31日受付分

(敬称略、順不同)

【2023年度分会費】

坂口 博昭 坂口 春江 森 哲弥 森 富佐子
 藤村 輝男 藤村 孝夫 平元 文雄 藤重 和子
 荒川 智 磯 春樹 多田 勝則 芦田 洋三
 村田 勲 小池恵美子 洞 正子 竹本 利美
 藤森 了堅 新開 稔 高田 泰 山田百合子
 岸野ヒサエ 山本 順子 中富 恵子
 野洲市野洲赤十字奉仕団

【2024年度分会費】

石田 正志 田中 宏明 石田 昌幸 石田 敬子
 杉本 直樹 林 和子

後援会寄付金納入者ご芳名

★2023年8月1日～2023年10月31日受付分

(敬称略、順不同)

岩井 敏子 栗津 順子 中村 容子 宗友 良憲
 辻本 望 若杉 安雄 二宮 敏久 谷川 睦弓
 洞 正子 藤森 了堅 石田 昌幸・敬子

後援会会費・寄付金納入者累計

		区 分	当期受付分	累 計
会 費	2023年度分	会員数	24人	222人
		口 数	48口	250口
		金 額	152,000円	762,000円
	2024年度分	会員数	6人	21人
		口 数	6口	23口
		金 額	18,000円	71,000円
	2025年度分	会員数	0人	3人
		口 数	0口	3口
		金 額	0円	9,000円
	2026年度分	会員数	0人	2人
		口 数	0口	2口
		金 額	0円	6,000円

		区 分	当期受付分	累 計
後援会寄付金	会員数	11人	23人	
	金 額	60,000円	221,000円	

びわこ学園後援会では会員を募集しています!

びわこ学園後援会は「この子を世の光に」という理念のもと、重い障害を持たれている方がたへ支援しているびわこ学園の事業支援や事業理解をより多くの方に拡げていくことを目的に活動しています。

この活動趣旨をご理解いただき、ご賛同いただける方を募集しています。

ご入会していただくこと

- びわこ学園後援会ニュース、びわこ学園だよりを送付します。(年3回)
- びわこ学園記録映画「夜明け前の子どもたち」「わたしの季節」のDVDを販売価格から一割引き(¥5,000⇒¥4,500)で購入できます。

会費

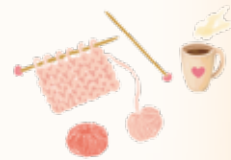
個人：3,000円 法人・団体：30,000円(年一口)

ご入会の手続きについて

下の振込取扱票を切り取っていただき、必要事項をご記入の上、郵便局で手続きをお願いします。(郵便制度の改定により、現金でお振り込みいただく場合には加算料金110円がかかります。)

また、振込取扱票が無い場合は、直接事務局宛にご請求下さるか郵便局に備え付けの振替用紙に以下をご記入の上、手続きをお願いします。

(口座番号 01080 2 9958 社会福祉法人びわこ学園 後援会)



02 大阪		払込取扱票				通常払込料金 加入者負担								
口座番号						金額								
0	1	0	8	0	2	金	千	百	十	万	千	百	十	円
						額	*							
加入者名	社会福祉法人びわこ学園 後援会					料金	備考							
通信欄	※ 1. びわこ学園後援会会費 年度 口 円 2. びわこ学園後援会寄付金 円					紹介者								
ご依頼人	※(〒 -) おところ おなまえ (電話 - -)					日附印								

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号京第2567号)
これより下部には何も記入しないでください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

振替払込請求書兼受領証

01080 2		通常払込 料金加入 者負担									
口座番号	0	1	0	8	0	2					
加入者名	社会福祉法人びわこ学園 後援会										
金額	千	百	十	万	千	百	十	円			
ご依頼人	おなまえ										
料金	日附印										
備考											

切り取らないでお出しください。

記載事項を訂正した場合は、その個所に訂正印を押しつけてください。

この受領証は、大切に保管してください。

ホームページ・フェイスブックのご案内

びわこ学園、びわこ学園後援会では、年3回の広報誌だけでなく、ホームページやフェイスブックで各所からのご案内や日中活動の様子などタイムリーな情報を発信しています。

既にご覧になられている方も、まだ見たことがない方も、是非ご覧ください。

●びわこ学園ホームページ

<https://www.biwakogakuen.or.jp>



●びわこ学園後援会

<https://www.biwakogakuen.or.jp/publics/index/386/>



●びわこ学園後援会Facebook

https://www.facebook.com/biwakogakuenkouenkai?ref=aymt_homepage_panel



編集後記

明けましておめでとうございます。

早いもので私が後援会ニュースの編集に携わるようになって、今回が6回目の発行となりました。毎回、原稿を誰にお願いしようかと思悩むのですが、振り返ると、びわこ学園に就職してから私がお世話になった先輩方の「あの人は今？」的なシリーズになっていたように思います。OB通信を読んでは、色々な出来事やその時の感情を思い出し懐かしい気持ちになりました。びわこ学園は私にとって4つめの職場なのですが、今までの職場にはいなかった個性あふれる職員さんに圧倒されたのを覚えています。服装も髪型も自由。発言も私が今まで接してきた社会人とは少し違う。「ここは個性がかがやく職場やなあ。」と心の中で思いました。型にはまらない、人としての魅力全開の職員さんに囲まれて、「色々な形があっていいんや。」と、凝り固まっていた自分の考えがほぐれるような気がしました。さて、就職後数十年経った今、自分より若い職員さんがたくさんおられる中で、今私がするべきことはなんだろう？もちろん、偉そうに指導することは性格的に無理なので、基本的には私の背中をみて学んで欲しい、と言いたいところですが…。残念ながら、まだみて頂けるような背中にはなっておりません。若い職員さんが焦らず、5年・10年先の自分を想像しながら進んでいけるように、時々私のあゆみを少し遅くして、一緒に悩んで一緒に乗り越えていける先輩になりたいと思います。(T)

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
5万円以上
貼 付

印

この場所には、何も記載しないでください。